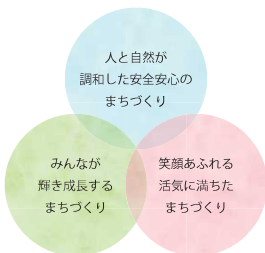


将来像の実現に向けた 6つのまちづくりの方向性



まちづくりの基本理念



第六次総合計画では3つの基本理念を掲げ、町の課題に取り組む新たなまちづくりを目指します。



千代田町 第六次総合計画 が始まります

未来のまちづくりに向けて

今後8年間のまちづくりの方向性を示す新たな「総合計画」が令和3年4月からスタートします。人口減少や少子高齢化などが加速するとともに、これまでになく自然災害などの様々な課題への対応にも迫られています。このような状況の中、これまでのまちづくりの成果を継承・発展させつつ、住民一人ひとりが力をあわせて新たな時代に挑んでいくため、各種施策に取り組む総合計画を策定しました。

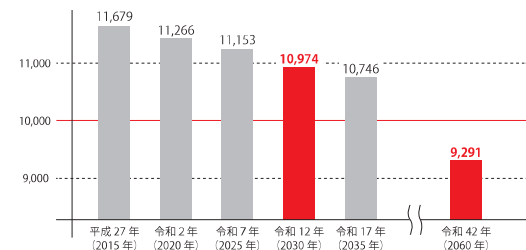
これまで別に策定していた「まち・ひと・しごと総合戦略」を重点的に取り組む施策として総合計画に取り込み、人口減少社会に対応していくことにしました。

今回の総合計画では、各種施策の推進を図り、SDGsの達成に向けて貢献していきます。



※SDGsとは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択され、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す世界共通の目標です。17のゴールと169のターゲットから構成されています。

まちの将来人口 (目標値)	令和10年(2028年)に	11,000名維持
	令和42年(2060年)に	9,300名維持



人口減少対策を行うことで**まちの将来人口(目標値)**を目指します。

